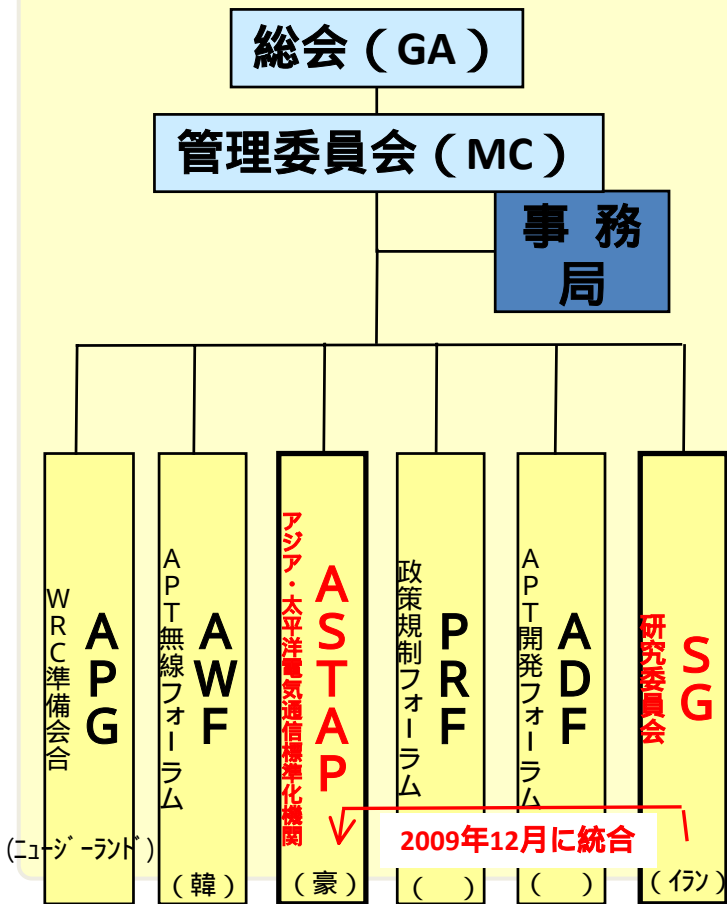


## APTの構成



注：( ) は各会合議長の国籍。 は会合開催時に決定

### GA (General Assembly ; 総会)

3年に1回開催され、APT事務局長・事務局次長選挙が行われる。また、分担金の1単位当たりの額が決定され、今後3年間の戦略計画 (Strategic Plan) についても検討。

### MC (Management Committee ; 管理委員会)

毎年開催され、その年の活動プログラム及び決算について報告・審議がなされるほか、翌年度の活動プログラム及び予算案について検討。

### APG (APT Conference Preparatory Group for WRC ; WRC準備会合)

APT加盟国間の意見を調和させ、世界電気通信会議 (WRC) にアジア・太平洋地域の意見を反映させるために域内意見調整を行い、共同提案を作成することを目的。

### AWF (APT Wireless Forum ; APT無線フォーラム)

2001年以降開催されていたIMT-2000フォーラムを、2004年に発展的解消。従来の活動に無線LAN、ルーラル・アプリケーション等の内容の充実を図り、年1回程度、政策、技術、ビジネス展開等について情報交換及び課題の検討などを実施し、昨今の無線通信市場の変化を反映。

### ASTAP (APT Standardization Program ; アジア・太平洋電気通信標準化機関)

2009年12月のAPT管理委員会において、SG (研究委員会) との統合を承認。域内における電気通信分野の標準化活動を強化し、国際標準の策定に向けた貢献の推進に加え、電気通信政策及び技術動向に関する特定の課題にフォーカスした研究活動を推進するため、分野ごとの専門委員会において活動。

### PRF (APT Policy and Regulatory Forum ; 政策・規制フォーラム)

電気通信分野の政策及び規制に関する課題について、問題提起と意見交換及び効果的な規制政策に関する各国の経験の共有、意見交換を通じた域内の規制政策の調和に資するために実施。

### ADF (Asia-Pacific Telecommunication and ICT Development Forum ; APT開発フォーラム)

2000年以降開催されていたAITS (アジア・太平洋情報社会イニシアティブ) 会合を発展的に継承して設置。ICT研究者・技術者交流プログラム、ルーラルエリアにおけるパイロットプロジェクト等の実施結果を共有し、電気通信とICTインフラの開発を促進。